

教職論(幼・小)

科目ナンバリング ESS-101
選択 2単位

呂 小耘

1. 授業の概要(ねらい)

(1)教職と何か、幼稚園教諭とは何かについて、理解を深めていくことを授業の目的とする。
(2)教職になるための学び、教職になった後の学びやキャリアの形成にイメージを持てるように、グループのディスカッションやグループワークを行う。お互いの考えを共有しながら、教職への意欲を高めていく。

2. 授業の到達目標

(1)教職の特徴や意義、幼稚園教諭に求められる役割や資質能力を理解できる
(2)幼稚園教諭の職務内容、保育の専門家として学び続ける必要性を理解できる
(3)幼稚園内外の専門家等と連携し、チームとして動くことの重要性を理解できる

3. 成績評価の方法および基準

(1)授業への参加・授業中の課題:50%
(2)最終レポート:50%
以上の2点を総合して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

文部科学省 幼稚園教育要領 フレーベル館
内閣府 幼保連携型 認定こども園教育・保育要領 フレーベル館

5. 準備学修の内容

毎回の授業での学びを各自まとめる。
幼稚園教育要領、保育所保育指針、認定こども園教育・保育要領は各自持参し、読む習慣をつける。

6. その他履修上の注意事項

未来はチームの1人として動くことを意識し、授業内のグループ討論・グループワーク等に積極的に参加する。

7. 授業内容

【第1回】 オリエンテーション
【第2回】 幼稚園教諭になるための学び
【第3回】 幼稚園教諭に求められる資質
【第4回】 幼稚園教諭に求められる学ぶ姿勢
【第5回】 現代の子育てと幼稚園教諭の役割
【第6回】 幼稚園教諭の職務内容
【第7回】 保育の計画と実践、記録と省察
【第8回】 保護者との連携、子育て支援
【第9回】 専門家と地域社会との協働
【第10回】 幼稚園教諭の協働、同僚性、カンファレンス
【第11回】 幼稚園教諭としての学びと研修
【第12回】 専門性の発達とキャリア形成
【第13回】 現代の保育の課題と幼稚園教諭の仕事(1)グループワーク
【第14回】 現代の保育の課題と幼稚園教諭の仕事(2)発表
【第15回】 まとめ